NEWS RELEASE

2025年10月24日

報道関係者 各位

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟

セットトップボックス(STB)に関する一部報道について

このたび、一部報道機関において、「証券口座への不正アクセスに、STB(セットトップボックス)が 踏み台として利用された可能性がある」との報道がなされました。

本件について、当連盟に加盟するケーブルテレビ事業者および STB 製造メーカーに確認したところ、報道にあるような不正アクセス事象は現時点で確認されておりません。

■ 報道内容の概要と当連盟の認識

報道では、STB が外部からの不正アクセスに利用された可能性があるとされましたが、当連盟の調査では、ケーブルテレビ各社が提供する STB について報道されたような内容に該当する事案は現時点で確認されていません。

■ 現状および対応状況

ケーブルテレビ各社が提供する STB は、製造メーカーによるセキュリティ対策のもとで運用されており、定期的なソフトウェア更新や脆弱性確認を通じ、安全性の確保に努めています。また、当連盟では、加盟事業者およびメーカーと連携し、今回の報道内容に関連する技術的事実関係を改めて確認した結果、問題となる不正通信や被害は発生していないことを確認しております。

■ 今後の対応

当連盟は、今後も引き続き関係機関およびメーカーと連携し、STB の安全性確保と情報セキュリティ対策の徹底を進めてまいります。

また、正確な情報の共有と周知に努め、ケーブルテレビ事業に対する信頼維持を図ってまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

(一社)日本ケーブルテレビ連盟 通信制度部

TEL: 03-3566-8200 MAIL: cabletv-cp@catv-jcta.jp